

自然由来重金属類評価研究会 「令和7年度 学習会」のご案内

本研究会では、自然由来重金属類に関する調査・分析技術の普及や技術向上を目的とした活動の一環として、下記の通り学習会を企画いたしました。皆様のご参加をお待ちしております。

記

- ・ 開催日時：2025年11月22日（土）14:30～16:30（質疑を含む）
- ・ 開催方法：対面・ZOOM併用開催を予定
- ・ 場 所：八千代エンジニアリング株式会社 16階Conference room
東京都台東区浅草橋5-20-8 CSタワー
<https://maps.app.goo.gl/Bj74QPTWsE8k6MHJ8>
- ・ 申込〆切：2025年11月14日（金）
- ・ 参加費：無 料

※学習会開催前にハンドヘルドX線分析（13時～14時）を予定しています

※学習会終了後に懇親会（17時～19時）を予定しています

「微生物による硫化鉱物の溶解 とその促進(仮題)」

講 師 井上 千弘 東北大学名誉教授



井上千弘先生は、環境修復生態学および資源開発工学の分野における日本の第一人者です。先生は特に、バクテリアなどの微生物が持つ力を応用し、鉱石から効率的に金属を抽出する「バイオリーチング」技術や、重金属によって汚染された土壌を浄化する「バイオレメディエーション」の研究で世界的に知られています。長年にわたり東北大学大学院環境科学研究科で教鞭をとり、後進の育成に尽力されるとともに、その研究成果を通じて、持続可能な社会に不可欠な環境保全と資源循環の分野に多大な貢献をされました。

【著書ほか】

- ・ 井上千弘ほか（編集・分担執筆）『バイオハイドロメタラジーハンドブック』オーム社（2012年）
- ・ モエジマシダが猛毒のヒ素に耐えるしくみが見えてきた！ - 世界初、ヒ素高蓄積植物の根茎の役割をイメージング技術で解明 -
https://www.tohoku.ac.jp/japanese/newimg/pressimg/tohokuuniv-press20210705_01web_moeji.pdf

令和7年度 学習会への参加申込は、
こちらの[事前申し込みフォーム](#)からお願いいたします。

